

高田松原の再生に向けて



高田松原再生講座（第1回）の開催

第1回「高田松原再生講座」は終了しました。

たくさんのご参加ありがとうございました。

▶ 第1回 開催の報告はこちら



▶ ちらしの拡大 (PDF)



開催概要

日時	2015年2月21日(土) 13:00～ (開場 12:30) ※終了しました
場所	キャピタルホテル1000 (岩手県陸前高田市高田町長砂60-1)
主催	NPO法人高田松原を守る会、(一財)ベターリビング、(一財)日本緑化センター
後援	岩手県、陸前高田市、日本海岸林学会、日本造園建設業協会岩手県支部、 日本樹木医会岩手県支部、陸前高田ロータリークラブ、気仙川清流化推進協議会
参加費	無料 (定員100名)
内容 (敬称略)	講演1 「日本の松原の意義と役割」 吉崎真司 日本海岸林学会会長 講演2 「高田松原のあゆみ」 本田文人 陸前高田市立博物館長 「高田松原の再生に期待すること」 参加者グループによる意見交換会

本講座は、一般財団法人ベターリビングが主催する「高田松原再生活動（ブルー&グリーンプロジェクト）」の一環として実施するものです。





日本海岸林学会会長 吉崎真司氏



陸前高田市立博物館長 本多文人氏

休憩をはさみ、各地の松原で活動するグループから寄せられた応援メッセージを紹介（後掲）。その後、参加者を7～8人程のグループに分け、「**高田松原再生に求められる市民の役割**」というテーマについて、各々60字以内を書いていただき、グループ内で廻し読みした上で、一つを選び、それらを司会が読み上げました。

その中から三つを紹介します。

「まず、高田松原を再生したいと思う気持ちが一番だと考える。市民一人が一本植え、350年後を想像すると楽しい。高田の一步へ」

「孫といっしょに松の植栽を手伝っていきたい。そして高田松原の歴史を創り伝えていきたい。生きる希望としたい」

「高田松原は、歴史的に市民が市民のために育て、守ってきた市民の宝です。市民が主体的に再生に参加することが求められます」

いずれも皆さんの気持ちの込められたメッセージです。

最後に、当センター小祿専務理事の閉会の挨拶を行い、陸前高田市内を中心に約90名の参加を得た4時間あまりの講座を終了しました。

この講座は、毎年1回行う予定です。



グループの意見交換



(一財)日本緑化センター 小祿専務理事

各地からの応援メッセージ

全国各地の松原で活動されている皆様より、高田松原の再生に向けてあたたかいメッセージをいただきましたのでご紹介します。

高田の美しい松原を取り戻す取り組みに、日本海側からも熱いエールを送ります。

万里の松原に親しむ会 会長 三沢英一 様【山形県】

白砂青松は日本のこころ 一日も早い松原の復元に福岡よりエールを送ります

NPO法人 はかた夢松原の会 理事長 磯谷慶子 様【福岡県】

震災復興のシンボルとして、高田松原再生の取り組みが、関係者の総合力で立派な成果があらわれますよう期待申し上げます。

三里松原を愛し守る会 会長 平井政秀 様【福岡県】

白砂青松の高田松原の再生と、被災地の復興をお祈りいたします。

三里松原防風保安林保全対策協議会 会長 占部 力 様【福岡県】

高田松原の散歩道から海を見たときの美しい風景、虹の松原と同じ松の香りがあったこと、そして陸前高田市の皆様の高田松原への親しみを今でも懐かしく思い出します。高田松原と虹の松原の交流が始まり10年ほどになりますが、私達はこれからも皆様との交流を続けたいと心より願っています。この第1回の講座が美しい高田松原の再生と新しい松原の文化の創生のスタートとなることと思っています。

虹の松原七不思議の会 田中 明 様【佐賀県】

美しい"高田松原の再生"に沿岸の被災者全員が期待しています。

"高田松原を守る会"の皆様のご健闘を心よりお祈り申し上げます。

ゆりりん愛護会 代表 大橋信彦 様【宮城県】

「高田松原の再生」、みなさまのお力による長い年月をかけての壮大なプロジェクトが必ずご成功しますこと、同じ松原を愛する者として心よりお祈り申し上げます。

煙樹ヶ浜保安林保護育成会 会長 清水計夫 様【和歌山県】